

平成17年3月期 第1四半期財務業績の概況 (非連結)

平成16年7月28日

上場会社名 大丸エナウイン株式会社

(コード番号 9818 東証・大証第二部)

URL <http://www.gs-daimaru.co.jp>

問合せ先 代表者役職 取締役社長

氏名 伊藤 吉朝

責任者役職 専務取締役 管理本部長

氏名 竹川 卯三郎

(TEL:06-6685-5106)

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 影響額が僅少なものにつき、一部簡便的な手続きを用いております。
 最近事業年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

2. 平成17年3月期第1四半期財務業績の概況 (平成16年4月1日～平成16年6月30日)

(1) 経営成績の進捗状況

(単位 百万円 未満切捨)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17年3月期第1四半期	3,428	5.6	174	23.0	187	22.2	88	32.7
16年3月期第1四半期	3,631	8.9	226	2.7	241	3.3	132	9.6
(参考)16年3月期	14,333	4.1	482	25.0	536	20.9	201	32.9

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
17年3月期第1四半期	11	08		
16年3月期第1四半期	16	45		
(参考)16年3月期	22	36		

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

[経営成績の進捗状況に関する定性的情報等]

当第1四半期のわが国経済は、複数の業種の企業において高い水準の業績推移を示し、収益回復のけん引役となりました。しかしながら個人消費は依然として低位安定を続けており、原材料価格の上昇に伴う不安材料と合わせて、今後も不透明感は払拭されない状態が続くものと思われま。

このような状況下におきまして、当社の売上高は前年同期比202百万円(5.6%)の減収となりました。

ぼっばガス事業部は前年度に実施した大型買収案件による数量増加要因がありましたので5.5%増収となりましたが、エネルギー事業部において、4月から6月の高い平均気温がエネルギーのLPガスの販売量を減少させたため、9.7%の減収となりました。

売上総利益はエネルギーの減益金額を上回るぼっばガス事業部の数量増加による増益要因がありましたので40百万円(3.2%)の増益となりましたが、販売費及び一般管理費において営業権償却や減価償却費の増加が大きく、営業権買収に伴う人件費についても増加いたしましたので、92百万円(8.9%)経費増加となり、営業利益は前年同期比52百万円(23.0%)減益の174百万円に止まりました。

この営業利益174百万円に営業外収益14百万円、営業外費用1百万円を加減算した経常利益は、前年同期比53百万円(22.2%)減益の187百万円となり、四半期純利益は前年同期比43百万円(32.7%)減益の88百万円の計上に止まりました。

2) 財政状態の変動状況

(単位 百万円 未満切捨)

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17年3月期第1四半期	9,844	6,893	70.0	858 15
16年3月期第1四半期	9,988	6,661	66.7	829 26
(参考)16年3月期	9,903	6,766	68.3	839 70

3) キャッシュ・フローの状況

(単位 百万円 未満切捨)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
17年3月期第1四半期	158	198	69	1,435
16年3月期第1四半期	205	1,069	325	1,405
(参考)16年3月期	1,268	1,717	88	1,405

[経営成績の進捗状況に関する定性的情報等]

財政状態の変動状況

当第1四半期の財政状態は前会計年度末と比較して総資産は59百万円減少、株主資本は127百万円増加し、株主資本比率は1.7%改善しました。

総資産の減少の主なものは、現金及び預金の増加30百万円、商品の増加45百万円、その他の増加229百万円に対して、売掛金の減少312百万円による流動資産の減少6百万円および減価償却費による固定資産の減少53百万円であります。

負債の部では短期借入金の増加110百万円に対して、買掛金の減少220百万円、未払法人税等の減少51百万円等の流動負債の減少が主なものであります。

キャッシュ・フローの状況

現金及び現金同等物は前会計年度末に比べ29百万円増加しました。

・営業活動によるキャッシュ・フローは、158百万円の資金の増加となりました。これは売上債権の減少額311百万円、税引前四半期純利益187百万円、営業権償却119百万円等による増加と仕入債務の減少額247百万円、法人税等の支払額154百万円等の減少によるものであります。

・投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出66百万円と無形固定資産の取得による支出134百万円がありましたので、198百万円の資金が減少しました。

・財務活動によるキャッシュ・フローは、納税賞与資金として150百万円の短期借入を実行し、40百万円の返済および中間配当金の支払40百万円を実施しましたので、69百万円の資金の増加となりました。

3. 平成17年3月期の業績予想 (平成16年4月1日～平成17年3月31日)

(単位 百万円 未満切捨)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
中間期	6,800	200		
通期	14,900	600	210	24 15

[業績予想に関する定性的情報等]

平成16年5月18日発表の中間期及び通期の業績予想に変更はありません。

(要約)第1四半期貸借対照表

(単位 百万円 未満切捨)

科 目	当四半期 (平成17年3月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成16年3月期 第1四半期)	増 減		(参考) 平成16年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)					
流 動 資 産	4,489	5,025	536	10.7	4,495
現金及び預金	1,481	1,451	30		1,451
受取手形	674	790	115		673
売掛金	1,605	1,608	2		1,917
商品	258	241	17		213
繰延税金資産	75	74	1		75
その他	399	867	467		170
貸倒引当金	6	7	0		6
固 定 資 産	5,354	4,962	391	7.9	5,407
有形固定資産	3,181	3,243	62	1.9	3,249
無形固定資産	1,642	971	671	69.1	1,634
投資その他の資産	530	748	217	29.0	522
投資その他の資産	548	769			541
貸倒引当金	18	21			18
資 産 の 部 合 計	9,844	9,988	144	1.4	9,903
(負債の部)					
流 動 負 債	2,559	2,974	415	13.9	2,760
支払手形	848	871	22		876
買掛金	1,076	1,078	1		1,296
短期借入金	110	365	255		-
未払法人税等	99	124	25		150
その他	424	534	110		436
固 定 負 債	391	352	39	11.1	376
役員退職慰労引当金	213	186	26		206
退職給付引当金	102	109	6		105
その他	75	56	19		64
負 債 の 部 合 計	2,950	3,327	377	11.3	3,136
(資本の部)					
資 本 金	870	870	-		870
資 本 剰 余 金	1,185	1,185	-		1,185
利 益 剰 余 金	4,762	4,598	164		4,638
利益準備金	161	161	-		161
任意積立金	4,209	4,112	97		4,112
四半期(当期)未処分利益	390	325	65		365
その他有価証券評価差額金	85	15	70		80
自 己 株 式	9	9	0		9
資 本 の 部 合 計	6,893	6,661	232	34.8	6,766
負 債 及 び 資 本 の 部 合 計	9,844	9,988	144	1.4	9,903

(要約)第1四半期損益計算書

(単位 百万円 未満切捨)

科 目	当四半期 (平成17年3月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成16年3月期 第1四半期)	増 減		(参 考) 平成16年3月期
	金 額	金 額	金 額	増 減 率	金 額
売 上 高	3,428	3,631	202	5.6	14,333
売 上 原 価	2,113	2,357	243	10.3	9,341
売 上 総 利 益	1,315	1,274	40	3.2	4,992
販売費及び一般管理費	1,140	1,047	92	8.9	4,509
営 業 利 益	174	226	52	23.0	482
営 業 外 収 益	14	16	1	11.0	65
受取利息・配当金	(4)	(4)			(5)
仕入割引	(1)	(2)			(8)
受取賃貸料	(4)	(5)			(23)
その他の	(4)	(4)			(26)
営 業 外 費 用	1	1	0	28.6	11
支払利息	(0)	(0)			(2)
売上割引	(0)	(0)			(3)
その他の	(0)	(0)			(5)
経 常 利 益	187	241	53	22.2	536
特 別 利 益	1	15	14		18
特 別 損 失	1	1	0		192
税引前四半期(当期)純利益	187	255	67	26.3	362
法人税、住民税及び事業税	97	120	23		172
法人税等調整額	2	3	1		10
四半期(当期)純利益	88	132	43	32.7	201

(要約)第1四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円 未満切捨)

	当 四 半 期 (平成17年3月期 第 1四半期)	前 年 同 四 半 期 (平成16年3月期 第 1四半期)	(参考) 平成16年3月期
区 分	金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
1. 税引前四半期(当期)純利益	187	255	362
2. 減 価 償 却 費	94	83	365
3. 営 業 権 償 却	119	66	439
4. 会 員 権 評 価 損	-	-	5
5. 役員退職給与引当金の増加額	6	1	21
6. 退職給付引当金の増減額	2	1	5
7. 受取利息及び受取配当金	4	4	5
8. 支 払 利 息	0	0	2
9. 固 定 資 産 売 却 益	1	-	4
10. 投 資 不 動 産 売 却 益	-	13	13
11. 固 定 資 産 除 売 却 損	1	-	16
12. 投 資 不 動 産 売 却 損	-	-	170
13. 売 上 債 権 の 減 少 額	311	572	380
14. た な 卸 資 産 の 増 減 額	45	9	18
15. 仕 入 債 務 の 減 少 額	247	449	225
16. 役 員 賞 与 の 支 払 額	21	23	23
17. そ の 他	90	31	31
小 計	308	447	1,536
18. 利息及び配当金の受取額	4	4	6
19. 利息の支払額	0	0	2
20. 法人税等の支払額	154	246	271
営業活動によるキャッシュ・フロー	158	205	1,268
投資活動によるキャッシュ・フロー			
1. 有形固定資産の取得による支出	66	141	394
2. 有形固定資産の売却による収入	1	39	30
3. 投資不動産の売却による収入	-	-	72
4. 無形固定資産の取得による支出	134	967	1,432
5. 貸付けによる支出	-	-	-
6. 貸付金の回収による収入	1	0	5
投資活動によるキャッシュ・フロー	198	1,069	1,717
財務活動によるキャッシュ・フロー			
1. 短期借入れによる収入	150	405	410
2. 短期借入金の返済による支出	40	40	410
3. 配当金の支払額	40	39	88
4. 自己株式の純増加額	-	0	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	69	325	88
現金及び現金同等物の増加額	29	538	537
現金及び現金同等物の期首残高	1,405	1,943	1,943
現金及び現金同等物の期末残高	1,435	1,405	1,405

第1四半期事業部別売上高

(単位 百万円 未満切捨)

事業区分	当 四 半 期 (平成17年3月期 第1四半期)		前 年 同 四 半 期 (平成16年3月期 第1四半期)		(参 考) 平成16年3月期			
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比		
ぼつぼガス事業部		%		%		%		
	948	27.7	884	24.4	3,448	24.1		
計	948	27.7	884	24.4	3,448	24.1		
エネルギー事業部	エネルギー・住設部	エネルギー	1,322	38.6	1,610	44.3	6,009	41.9
		住宅設備	773	22.5	830	22.9	3,528	24.6
	小計	2,096	61.1	2,441	67.2	9,537	66.5	
	医療・産業ガス部	医療ガス	79	2.3	75	2.1	306	2.1
		産業ガス・機材	304	8.9	229	6.3	1,040	7.3
	小計	384	11.2	305	8.4	1,347	9.4	
	計	2,480	72.3	2,746	75.6	10,884	75.9	
	合 計	3,428	100.0	3,631	100.0	14,333	100.0	